

見学会第1弾

滋賀県野洲市の地域通貨の取り組み



左：地域通貨「すまいる」の紹介、右：「すまいる」の費用で設置した太陽光発電（「すまいる市」HPより）

豊中市と、とよなか市民環境会議アジェンダ21では、豊中市内での地球温暖化対策を促進するため、「省エネ機器・省エネ住宅の取り組み支援」と「エコポイント制度」の仕組みづくりを行っています。

そこで、今回は、仕組みづくりに関連して、滋賀県野洲市への見学会を開催します。野洲市では、「すまいる」という地域通貨を利用し、地域での買い物の促進と太陽光発電の設置など、先進的な取り組みをしています。

今回は、現地の担当者や地域通貨を利用している農家の方のお話、地域通貨を使える「すまいる市」や「すまいる」の費用で設置した太陽光発電施設の見学などを行います。あわせて、現地で作られた地産地消のお弁当や、歴史民族博物館の見学もあります。ぜひ、この機会にご参加ください。

◇日時：2008年11月10日（月）9：15～17：00

※9:15 集合・9:30 出発、17:00 解散（予定）

◇集合場所：豊中市役所第二庁舎入り口前

※現地へは、豊中市のマイクロバスで移動します

◇訪問先：滋賀県野洲市（現地見学、担当者からのお話）

◇定員：15名（先着順）

◇参加費：2,100円（見学代・昼食代など）



◆主催・申し込み・問い合わせ◆

NPO法人 とよなか市民環境会議アジェンダ21

TEL：06-6863-8792

FAX：06-6863-8734

E-mail：ecoshimin@kmd.biglobe.ne.jp